

# 病害虫防除技術情報第10号

平成18年11月16日  
三重県病害虫防除所

1 対象作物 イチゴ

2 病害虫名 ハダニ類

3 発生状況

- ・ 11月上旬の巡回調査(10圃場)において、発生圃場率が60%に達しています(H13~17平均48.6%)、平均寄生株率は11.4%で、過去3年同月比で多い状況(H15:4.5%、H16:5.8%、H17:9.1%)です。
- ・ 向こう1ヶ月の気象予報(11月10日発表)によると、気温は当分の間低くならないと予想されますので、今後もハダニ類の発生が増加する恐れがあります。

4 防除対策

- (1)発生を確認したら、寄生密度が低いうちに徹底防除をしてください。
- (2)緑黄色型のナミハダニは、葉色とまぎらわしく、少数の時は見つけにくいので注意してください。
- (3)下葉の裏に多く寄生しているので、不要な下葉を除去した後、薬液が葉裏に十分かかるように丁寧に散布してください。
- (4)ハダニ類は抵抗性がつきやすいので、同一薬剤や同一系統薬剤の連用は避けてください。(下の防除薬剤では、ピラニカEWとサンマイトフロアブルが同一系統です)
- (5)散布にあたっては、天敵やミツバチに対する影響に十分注意してください。
- (6)農薬は、ラベルの表示を確認して正しく使用してください。

(参考:主な防除薬剤)

薬剤名	成分名	希釈倍数	使用時期	使用回数及び主成分の総使用回数
オサダンフロアブル	酸化フェンブタスズ	2000倍	収穫前日まで	3回以内
コロマイト水和剤	ミルベメクチン	2000倍	"	2回以内
バロックフロアブル	エトキサゾール	2000倍	"	1回
ニッソラン水和剤	ヘキシチアゾクス	2000~3000倍	"	2回以内
ピラニカEW	テブフェンピラド	2000~3000倍	"	1回
サンマイトフロアブル	ピリダベン	1000~1500倍	"	1回
マイトコーネフロアブル	ビフェナゼート	1000倍	"	2回以内
アーデント水和剤	アクリナトリン	1000倍	"	4回以内
アカリタッチ乳剤 (高温時の薬害に注意)	フロピレングリコールモノ 脂肪酸エステル	2000倍	"	6回以内
粘着くん液剤	デンプン	100倍	"	6回以内